

プレスリリース  
2026年9月2日 日本時間午後4時 解禁

# プロパイロット X ゴンゾ エデ ィション

ORISとDisney『ザ・マペッツ』がコラボレ  
ーション大胆な「プロパイロット X キャリ  
バー115」に、唯一無二のグレート・ゴンゾ  
が登場

**ORIS**  
HÖLSTEIN 1904





# さあショー の始まりです

皆さま、そしてご列席の皆さま。どうぞ  
ステージへお迎えください。唯一無二  
の存在——グレート・ゴンゾです。

ついに、この瞬間がやってきました。期待は高まり  
続け、そして今、皆さまが待ち望んでいたモ  
デルがついに姿を現します。ORIS プロパイロ  
ット X ゴンゾ エディション。Disney『ザ・マベッツ』  
のゴンゾ、ことグレート・ゴンゾとのコラボレーシ  
ョンによって誕生した、大胆な機械式時計です。

ゴンゾは、ステージとスクリーンを舞台に活躍  
するスターであり、ハリウッドのレジェンドで  
す。1976年、『ザ・マベッツ・ショー』で初めてパフ  
ォーマンスを披露した彼は、「くまんばちの飛  
行」の演奏に合わせてゴムタイヤを食べるとい  
う命知らずのショーで、その唯一無二のエンタ  
ーテイナーぶりを世に知らしめました。

以来、番組を代表する人気キャラクターのひと  
りとなり、ザ・マベッツの仲間たちとともに数々  
の映画にも出演しています。ファンを楽しませる  
ため、そして誰も思いつかないような挑戦を成  
し遂げるために、ゴンゾは数々の常識破りのス  
タントを演じてきました。砲弾を受け止める。

カーニバルの風船にぶら下がって大空を舞う。  
さらにはチャールズ・ディケンズを演じ、その演  
技力を披露する。そんな数々の名場面を、観客  
は決して忘れることはありません。しかも、その  
危険なスタントはすべて本人が演じています。

かつて彼は、こんな言葉を残しています。「片方  
の腕は、いまだにもう片方より少し長いんだ。」

グレート・ゴンゾは、どんなときも好奇心に満ち  
あふれ、情熱的で、そして何より、自分らしくある  
ことを心から楽しんでいます。まさに、美しき”  
変わり者”です。

私たちは、このグレート・ゴンゾの歩みとキャリ  
アを称え、「プロパイロット X ゴンゾ エディショ  
ン」を発表できることを大変嬉しく思います。ベ  
ースとなるのは、ORISを代表する最も大胆な  
デザインのひとつと、革新的な自社開発ムーブ  
メントを組み合わせたモデルです。既成概念に  
とらわれることなく、自らの道を歩み続ける彼  
のようなキャラクターに、これほどふさわしい時  
計はありません。

本モデルは、カーミット、ミス・ピギーに続  
く、Disney『ザ・マベッツ』とのコラボレーション  
第3弾となります。最近のゴンゾはどのように過  
ごしているのでしょうか。本人に聞いてみました。  
「時間なんて、人間が作り出した概念さ!」

そう言いながら、青と黄色のスタント用大砲へ  
自ら乗り込むゴンゾ。「とは言っても、ヴィヴァル  
ディの『四季』に合わせたウォータースキー・パ  
レエを練習しているところなんだ。『夏』のサメ  
の振り付けだけは、まだ完璧じゃないけど  
ね……」

そう言い終えると同時に、彼は勢いよく大砲か  
ら飛び立っていきました。

# その姿が、いま現れる。

ORISを代表する複雑機構を備えた「プロパイロット X ゴンゾ エディション」。ザ・マベッツで愛され続けるスタン・トマン、グレート・ゴンゾの魔法のような物語を描きます。

時計づくりは、とても真剣な仕事です。それは間違いありません。ORISは、時計づくりに真摯に向き合っています。しかし、美しく、記憶に残る機械式時計を生み出しながら、自らの道を歩み続ける独立系スイスブランドである私たちには、自分たちを必要以上に深刻に捉えない精神も息づいています。私たちが何よりも追い求めているのは、喜びや笑い、そして豊かな人生です。

その価値観こそが、Disney『ザ・マベッツ』とのコラボレーションへと私たちを導き、カーミット、ミス・ピギーとの特別なモデルを生み出しました。そして今回、テレビや映画で愛され続けるスター、グレート・ゴンゾとの最新コラボレーションをご紹介できることを、大変嬉しく思いま

す。その時計が、「プロパイロット X ゴンゾ エディション」です。

この時計は、ゴンゾ本人と同じように、大胆で挑戦心に満ちています。ベースとなるのは、自社開発のスケルトンムーブメントを搭載したチタン製の「プロパイロット X キャリバー115」。高度な技術を凝縮したこの手巻きムーブメントは、10日間という驚異的なパワーリザーブと、巻き上げまでの残り時間をより高い精度で表示するノンリニアパワーリザーブインジケターを備えています。

そして、そこから先は、すべてがゴンゾです。ブルーからレッド、そしてイエローへと移り変わるグラデーションカラーは、彼の毛並みと粹なス

タイルから着想を得ています。レーザー加工を施したダイヤルリングは、光の当たり方によって魔法のように色彩を変え、彼の不思議なステージパフォーマンスを思わせます。パワーリザーブ針は、彼の代表的なシャツに描かれたトウガラシをモチーフとし、パワーリザーブ表示には、ステージネームにちなんだ「10 GREAT DAYS」が刻まれています。そして、この時計最大のサプライズは、ムーブメント内部に隠されています。

時計の動力を蓄える全長1.8メートルのゼンマイは、12時位置のスケルトン仕様の香箱から見るができます。時計を巻き上げると、ゼンマイの縁にレーザーで刻まれた微細なエッチングが重なり合い、ゴンゾの笑顔が現れます。やがてパワーが消費され、トウガラシ型のパワーリザーブ針がゼロへ近づくにつれ、その姿は再び消えていきます。それはまるで、ゴンゾの名物である人間大砲スタントのカウントダウンとともに高まっていく緊張感のようです。

これは、時計製造における大胆な世界初の試みです。そう聞くととても真面目な時計づくりの話に聞こえるかもしれませんが。ですが、もちろん本当に大切なのはそこではありません。

“  
時計製造における世界初の試み。真面目に。でも、それが本質じゃない。





インタビュー：ルーカス・ビュールマン

## 魔法のような

ORIS デザイン部門責任者のルーカス・ビュールマンが、グレート・ゴンゾの物語を特別な機械式時計の中でどのように表現したのかを語ります。

——ルーカス、お話を伺うのは久しぶりですね。まずは、ORISでの歩みを教えてください。私はもともとインダストリアルデザイナーとしてキャリアをスタートし、デザインエージェンシーで仕事をしていました。ORISのデザイン部門に加わって11年になり、デザイン責任者を務めて4年になります。この仕事の魅力は尽きることはありません。真剣につくられた時計でありながら、自分たちを必要以上に深刻に捉えないブランドの姿勢をデザインで表現することは、いつも刺激に満ちています。

——これまでのカーミット、ミス・ビギーに続き、今回もDisney『ザ・マベッツ』とのコラボレーシ

ョンを手掛けられました。その経験はいかがでしたか。

世界中で何百万人もの人々に愛されるアイコンと仕事ができることは、本当に特別で光栄な経験です。こうしたプロジェクトには、Disneyのチームをはじめ、多くの人に関わります。皆で力を合わせながら、素晴らしいコラボレーションを実現しています。

——時計づくりは、機械、精度、信頼性など、とても真面目な世界です。そうした要素と「遊び心」は、どのように両立させているのでしょうか。

面白い質問ですね。実は、私たちの時計職人はまったく違う見方をしています。彼らにとって、機械や精度そのものが大きな喜びなのです。そして、その楽しさを時計を通して伝えることが、プロダクトデザイナーである私たちの役割です。お客様もまた、機械式時計を愛してくださっていますから。このようなプロジェクトでは、常に両者を結びつける接点を探しています。理想は、その遊び心を時計のデザインだけではなく、ムーブメントそのものに組み込むことです。その考え方は、最初のカーミットモデルで形になり、ミス・ビギー、そして今回のグレート・ゴンゾへと受け継がれています。

——今回の時計を開発するにあたり、どのようなリサーチを行いましたか。

スタジオで『ザ・マベッツ・ショー』を何日も見返しました。もちろん、ゴンゾを担当するDisneyのチームとも密接にコミュニケーションを取りました。

——ゴンゾというキャラクターについて、どのようなことを感じましたか。

ゴンゾは、「自分らしくあること」の勇気を体現するキャラクターです。彼は自らをパフォーマンス・アーティスト、命知らずのスタントマン、そして変わり者だと称しています。そして、その個性を心から楽しんでいます。

ブルーの毛並みがトレードマークですが、一方でファッションアイコンでもあり、チェック柄のパンツやトウガラシ柄のシャツなど、大胆なコーディネートを好みます。  
その好奇心、楽観性、そして少し型破りなエネルギーは、ORISのスピリット、そして「プロパイロット X キャリバー115」の大胆さと完璧に重なります。

——なぜ、この物語を語る時計として「プロパイロット X キャリバー115」を選んだのでしょうか。  
「プロパイロット X キャリバー115」は、型にはまらない個性的なデザインを持ち、多くの大胆な特徴を備えています。  
オープンバレル、10日間のパワーリザーブ、ノンリニアパワーリザーブインジケーター。  
最初から、とてもユニークな時計なのです。  
さらにベースデザインはモノクロームなので、思い切ったカラー表現を加える余地がありました。ファッションを楽しむゴンゾには、ブルーからレッド、そしてイエローへ移り変わるグラデーションが、とてもよく似合います。

——ゼンマイの中にゴンゾの顔が現れる仕掛けは、どのように生まれたのでしょうか。  
この時計にオープンバレルが採用されていたからこそ、このアイデアを実現することができました。ゼンマイを完全に巻き上げると、レーザー加工されたゴンゾの顔が、ゼンマイのコイル上に現れます。  
ゼンマイがほどけると、その画像は細かな断片へと分かれ、再びパワーリザーブを巻き上げて10日間まで到達すると、ゴンゾが再び姿を現します。技術的には世界でも類を見ない、スイス時計製造としても初めての試みです。  
ですが、私たちが気に入っているのは、その仕掛けがグレート・ゴンゾのスタントのように期待感を高めていくことです。  
リユースを巻くたびにゼンマイが締めまり、少しずつゴンゾが現れていく。



“  
ゴンゾも認める、  
小さな魔法です。”

ORISとザ・マベッツのファンの皆さまに楽しんでいただける、小さな魔法だと思っています。

——ほかに遊び心のあるディテールがありますね。  
もちろんです。パワーリザーブ針は、ゴンゾの象徴的なシャツに描かれたトウガラシをモチーフにしています。また、パワーリザーブは「10 GREAT DAYS」と表示され、ステージネームである「グレート・ゴンゾ」を表現しています。  
さらに、レーザー加工を施したダイヤルリングは、見る角度によって色彩が変化し、磨き上げられたスチールのようにも、虹色にも見えます。ゴンゾならきっと気に入ってくれる、そんな小さな魔法を加えました。

——ORISと『ザ・マベッツ』のコラボレーションは今回で3作目となります。共通するテーマは何か。  
3本とも「プロパイロット X」をベースにしています。  
そして、それぞれのキャラクターは、限られたタイミングでだけ姿を現します。  
もう一つ共通しているのは、キャラクターの物語をムーブメントそのものと結びつけていることです。  
  
——そして誰もが気になる質問です。次は誰なのでしょう？  
それは……。  
次に姿を現すまで、お待ちください。



# プロパイロット X ゴンゾ エディション

Disney『ザ・マペッツ』とのコラボレーション第3弾。グレート・ゴンゾに着想を得た、「プロパイロット X キャリバー115」ベースのスペシャルエディション。

## 製品仕様

- ケース** マルチピース チタンケース
- ケース径** 44.00mm
- ケース厚** 12.60mm
- ラグ・トゥ・ラグ** 52.00mm
- 文字盤** ブルー、レッド、イエローのグラデーションを施したスケルトンダイアル。レインボーレーザー加工を施したダイアルリング。
- 夜光** 針およびインデックスにスーパールミノバ®を塗布
- 風防** 両面ドーム型サファイアクリスタル、内面無反射コーティング
- ケースバック** チタン製ねじ込み式ケースバック、シースルーサファイアクリスタル
- リュース** チタン製ねじ込み式セキュリティリュース
- ブレスレット** マルチピース チタンブレスレット（ORIS独自開発のフォールディングクラスプ採用）
- 防水性能** 10気圧（100m）防水

## ムーブメント

- ムーブメント** オリス キャリバー115
- 機能** センター時分針、スモールセコンド、3時位置のノンリニアパワーリザーブゲージ（トゥガラシ針）、ストップセコンド機構
- 巻き上げ方式** 手巻き（ゼンマイにゴンゾのレーザー刻印入り）
- パワーリザーブ** 240時間（10日間）
- 保証** MyOrisへのご登録により、保証期間を5年間へ延長。時計本体およびムーブメントが対象。
- 付属品** 特製木製ボックス入り
- 価格** 1,705,000円（税込）
- 販売** 9月



ProPilot X Gonzo Edition  
01 115 7759 7180-Set



本プレスリリースに関するお問い合わせ  
ORIS.CH/PRESS

03-6260-6876  
INFO.JP@ORIS.CH

**ORIS**  
HÖLSTEIN 1904